

センサーネットワークを利用した次世代型斜面防災システムの構築

研究代表者：深川良一（立命館大学理工学部教授）

平成18年度の目標：想定している斜面防災システムの実現可能性の確認

課題	成果
斜面安定評価システムの基礎設計	テンシオメータからの間隙水圧情報を中心とする斜面安定評価システムを提案。
センサーおよびセンサーネットワークの現状と課題の明確化	耐候性・避雷性の確保および低消費電力化が課題。来年度現地で適用性を検討。
既往のセンサーやロガーを用いたセンサーネットワークシステムの検討	クロスボー社のセンサーネットワークシステムを中心にシステムを構成。作成したシステムの有効性を室内実験レベルで検証。
斜面崩壊兆候検知アルゴリズムの開発	タイムチューブ理論に基づく基本アルゴリズムの作成完了。

斜面安定評価システム



